母親委員会だより

平成22年3月発行
東部中ブロック
母親委員会
No. 56

日差しの暖かさに春を感じられる季節となりました。
本年度の活動も無事終わりを迎え、ブロック行事や委員会活動へのご協力、ご参加ありがとうございました。

平成22年度年間事業報告

《市P連母親委員会》

5月15日（土）　市P連総会　〈総合体育館会議室〉
6月23日（水）　市P連研修会・第1回母親委員会運営委員会　〈東部市民センター〉
『世界がもし100人の村だったら　～あなたもここに生きています～』
講師　池田佳代子氏（翻訳家　口承文芸研究家）
6月26日（土）　父母と教師の教育を語る会　〈総合体育館〉
『笑って考えよう！日常にある人権　～わたしの出会った子どもたち～』
講師　石崎　豊氏（切磋亭琢磨/社会人落語家）
10月8日（金）　第2回母親委員会運営委員会　〈レディヤン春日井〉
11月23日（火）　2010教育フォーラムinかすがい　〈総合福祉センター〉
『命の大切さを伝えたい ～ひとり芝居～「朝ちゃん」「ごんぎつね」』講師　堀　絢子氏（女優）
11月30日（火）　第3回母親委員会運営委員会　〈レディヤン春日井〉
1月12日（水）　愛日地区PTA指導者研修会・市P連研究発表会　〈春日井市民会館〉
『ネットトラブルに遭わないために』講師　愛知県警生活安全部サイバー犯罪対策室
2月18日（金）　第4回母親委員会運営委員会　〈総合体育館会議室〉

《東部中ブロック母親委員会》

5月19日（水）　東部中ブロック母親委員会総会（前期）・研修会・親睦会　（春日井警察署・JYU）
『小中学生を取り巻く環境と現状　子を持つ親への防犯と心得』署内見学・護身術体験
講師　鈴木美季氏（警部補）
7月　母親委員会だより55号発行　〈東部中学校〉
2月4日（金）　東部中ブロック母親委員会総会（後期）・研修会　〈東部中学校会議室〉
講演会『思春期の子供の関わり方』
講師　佐藤枝里氏（中部大学学生カウンセラー　臨床心理士）
3月　母親委員会だより56号発行　〈東部中学校〉
3月16日（水）　新旧引き継ぎ　〈篠原小学校会議室〉

《その他》

11月10日（水）　春日井市青少年健全育成推進大会　〈春日井市民会館〉
『大切なもの・大切なこと』　講師　松平實胤氏（犬山・継鹿尾山寂光院山主）
11月27日（土）　「子育て支援・地域交流会」尾張地区推進大会　〈瀬戸市文化センター〉
『今、子どもたちは　～私たちにできること、しなければならないこと～』
講師　水谷　修氏（夜回り先生　水谷青少年問題）

たくさんの研修会や講演会に参加・公聴し、親として大人として参考にもなり、勉強にもなりました。次年度もたくさんの会が開かれますので、多くの保護者の方にご参加頂けたらと思います。

2010教育フォーラムinかすがい 平和と思いやり

11月23日（火）総合福祉センターで、忍者ハットリくん、新オバケのQ太郎などのテレビアニメの主役として声優や、舞台女優としても活躍中の堀絢子氏をお迎えして、ひとり芝居「朝ちゃん」「ごんぎつね」を演じていただきました。軍医だったお父様は広島で被爆し、2週間後息を引き取られました。被爆体験を風化させてはならないと、反戦・反核をお芝居を通して訴えていくことは使命と、『命の大切さ』を伝えていました。年齢を感じさせない気迫ある若々しい演技にすっかり魅了され、、涙あふれる2作品に、今ある『平和』や『人を思いやる気持ち』の大切さに今一度考えさせられました。

愛日地区PTA指導者研修会・市P連研究発表会 ネット最新状況は危険がいっぱい!!!

1月12日（水）春日井市民会館で、愛日地区PTA指導者研修会・市P連研究発表会が開かれ、遠くは清須市・北名古屋市・日進市・長久手町・瀬戸市等春日井市以外の10市町村より参加頂き、春日井市立鷹来小学校PTAによる研究発表会が行われました。学校教育への理解にはまず学校へ出向き、直接見聞きしいろいろな活動に参加する、気軽に時々ボランティアができる『時ボラ』を進めているそうです。子どもたちの健やかな成長には、学校・保護者・地域の皆様とともに協力・連携できる活動が必要です。

その後の講演会では『ネットトラブルに遭わないために』と題して、愛知県警生活安全部サイバー犯罪対策室の河合宏一氏より現在のパソコン・携帯電話・ゲーム機などの接続によるネットトラブルに関しての最新状況や対応・対策についてのお話がありました。

子育て講演会・母親委員会後期総会 思春期・気づきは大人への成長

2月4日（金）東部中学校にて、後期総会と講演会が行われました。講演会には中部大学より学生カウンセラーで、臨床心理士の佐藤枝里先生をお招きして『思春期の子どもの関わりかた』についてお話しいただきました。

言葉の説明から描写する実験やロールプレイを通して相手の気持ちを考える体験学習、思春期の子どもたちの生物学的・心理社会的変化や特徴について、伝えること・受け止めることの難しさを実感し、コミュニケーションの大切さを学びました。即、実践できる内容で、イライラしたり行き詰まったりした時の親のストレス解消法なども伺いました。

そして、普段なかなかお話しを聞くことのできない教頭先生からも「中学生は『気づき』の時期」についてのお話を聞くこともできました。

まずは、深く腹式呼吸をし、冷静に子どもたちと自分を見直してみませんか？

1年を振り返って

- あいさつ運動などで学校の様子を見る機会もあり、子供がどんな環境で生活しているのか知ることができて良かった。
- 子どもも小さくなかなか講演を聴く機会もなかったので、良い経験ができました。
- 普段話すことのないお母さん方と出会い、いろいろな話ができて良かった。
- 警察署見学に講演会、防犯や思春期など旬なトピックで興味深くて良かった。
- 自分の子供中心で見ていた学校生活が、学年に関係なくいろいろな子供に目を向けるようになりました。学校へ行く機会が増え子供達も喜んでくれたことがうれしかった。
- 色々な方達が子供を見守って頂いているんだと改めて感じました。
- 自分の子育てを振り返ってみることができました。
- もっと早く聞けると良かったこともたくさんありました。これからに役立てたい！